

新消防団員40人が誕生

大津町消防団辞令交付式が4月15日、オクス広場で行われ、女性団員5人を含む新入団員40人と新幹部となった19人に辞令が渡されました。式では、西田健一団長が訓示を行い、新入団員の第2分団中尾拓郎さんと新幹部の第5分団部長岩下尚典さんが「忠実に消防の職務を遂行します」と宣誓しました。また、25人に菊池郡支部長表彰(勤続10年以上)、42人に団長表彰(勤続5年以上)が贈られました。その後、規律訓練や認知症サポーター養成講座を実施、地域を守る消防団の活躍が期待されます。



125人がサポーターの証であるオレンジリングを手にしました

熊本県消防協会菊池郡支部長表彰

| 分団名 | 氏名 | | | |
|------|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 第1分団 | いわさきゆうき 岩崎雄樹 | みなみ やすのり 南 慶教 | さかた ひろかず 坂田博一 | いまむらだいすけ 今村大輔 |
| 第2分団 | おかだ やすなり 岡田康成 | くりはら あきら 栗原 旭 | かたやまひであき 片山英明 | みつなが ちあき 光永智明 |
| 第3分団 | まつだけんたろう 松田健太郎 | とくながなるふみ 徳永成文 | | |
| 第4分団 | しんかいかずのり 新開和則 | ふじもとひろき 藤本広起 | ふじもとみつる 藤本光晴 | |
| 第5分団 | はなおかみはる 花岡道治 | にしもとみちやす 西本道靖 | | |
| 第6分団 | みいけかずひろ 三池和広 | | | |
| 第7分団 | のぐちしょうじ 野口昌二 | ふじらゆきはる 藤原幸治 | おむらけい き 大村圭樹 | むらやませいごう 村山正剛 |
| 第8分団 | ふじさかてつはる 藤坂哲治 | | | |
| 本部 | ふくながあきお 福永昭生 | たしろたかとも 田代宗知 | いわね つよし 岩根 強 | |
| | やましたこうすけ 山下宏介 | | | |

大津町消防団辞令交付式



幹部による規律訓練

宣誓する岩下部長

大津町消防団長表彰

| 分団名 | 氏名 | | | |
|------|---------------|----------------|----------------|-------------------|
| 第1分団 | うつのみやみつる 宇都宮充 | なかの しんや 中野慎也 | なかばやし りょう 中林 亮 | むらもとほやと 村元勇仁 |
| 第2分団 | つづみ きよはる 堤 清治 | まつながとよひで 宮崎仁徳 | やまもとこうじ 山本浩二 | |
| 第3分団 | かめ こたかゆき 亀子貴之 | さかもとたかふみ 坂本尚史 | やしまつひろき 矢島裕久 | うえだ たかし 上田 孝 |
| 第4分団 | いちばらあきと 市原彰人 | げんかわじゆんいち 源川淳一 | ふるさわまさみ 古澤将充 | ほんだ こういちろう 本田晃一郎 |
| 第5分団 | や の げん き 矢野元真 | さとうだいすけ 佐藤大輔 | たかみ りょう 高見 亮 | よしもとしょういちろう 吉本翔一郎 |
| 第6分団 | いらいり たけし 家入 健 | | | |
| 第7分団 | いわたのりふみ 岩下典史 | とがせたくま 梅瀬琢磨 | | |
| 第8分団 | まつもとたくや 松本卓也 | うの 徹 宇野 徹 | ふるしょうゆうせい 古庄裕生 | まつもとかずや 松本和也 |
| 本部 | いまむら まこと 今村 誠 | にしむらただひら 西村忠紘 | くらはらひでとし 倉原英俊 | こんどうまさき 近藤真樹 |
| | たのうえげん た 田上源太 | | | |
| 本部 | いわさきじゆんじ 岩崎淳治 | おんごもりやすお 大籠安男 | みよしひろあき 三好宏明 | やまうち とおる 山内 暢 |
| | おおつ しげゆき 大津繁幸 | たかの ひろのり 高野博典 | まるおかとゆき 丸岡智幸 | ほんだ かずき 本田和樹 |
| | うめだ やすひろ 埋田康弘 | あしづつと 紫藤久希 | | |

みんなで“和”になって

スペシャル駅伝大会

「スペシャル駅伝大会」が4月14日、町運動公園多目的広場で行われました。肥後大津ロータリークラブ(合志文夫会長)が主催する同大会も今回で12回目。町内の知的障害者施設であるつくしの里、三気の里、大津あゆみ園、若草児童学園の利用者の皆さん約120人が参加して、リレーやパン食い競走を楽しみました。大会の最後は、参加者のみんなで輪になってダンスを踊りました。



パン食い競走では、参加者だけでなく、応援に来た皆さんも参加していました

愛称は「大津町交流会館」

大津町まちづくり交流センターの愛称決定!

4月1日にオープンした大津町まちづくり交流センターの愛称を募集したところ、たくさんの応募がありました。選考委員会で選ばれた5点を一般投票した結果、愛称は票数の多かった「大津町交流会館」に決まりました。「多くの人が出会う処に」なるように、「町民の交流の広場」としたい。町民以外の人も大いに利用できる設備・内容にしたい」という思いが込められた名前です。



たくさんのご応募・投票ありがとうございました

また会う日まで元気でね

大津南小の児童が稚アユの放流を体験

稚アユの放流が4月27日、白川中流の日暮橋付近で行われました。これは白川漁協の皆さんが、子どもの頃から白川に親しんでもらいたいという思いで大津南小学校の3、4年生を招待したものです。子どもたちは「元気でね」と稚アユに声をかけながら、次々に放流しました。「初めてアユに触った。ぬるぬるしていたけど、とてもかわかった」と子どもたちは放流を楽しんでいました。



大きく成長したアユと夏に再会するのが待ち遠しいですね

生命の尊さを学習しよう

「人権の花運動」がスタート

人権の花の伝達式が5月14日、大津北小学校で開催されました。伝達式には、大津北小学校の児童86人が参加し、阿蘇大津人権擁護委員協議会が花の種子とプランターを児童たちに渡しました。この運動は、小学生への人権に対する啓発活動として実施しているもので、今年は大津北小学校が選ばれました。今後は、育てた種子を無公害紙風船に付けて飛ばします。



花の種子とプランターを受け取る大津北小学校の児童

品評会で大健闘

熊本県家畜市場で3月17日に乳用牛の「オール九州ブラック&ホワイトショウ」、3月26日に肉用牛の「熊本県畜産農協中央支所春季育成牛管理品評会」が開催されました。町内の乳用牛農家3人、肉用牛農家10人が出品し、精魂込めて育てた牛が評価され、上位入賞するなど大健闘しました。これからも安全で美味しい「牛乳」「お肉」をみなさんに食べてもらうために、日々愛情を持って育てられます。



春季育成牛管理品評会
グランドチャンピオン 帆保新次さん



ブラック&ホワイトショウ
優秀賞 藤本広起さん

町内の牛農家が上位入賞